



わかる！使える！ 生成AIのサイエンス



2026年

12月5日(土)

13:30～16:30

(受付開始13:00～)

◇会場：大阪科学技術センター8階 中・小ホール

◇参加費無料

◇来場参加 100名 オンライン配信 80名

(申込先着順)

生成AIのしくみや活用例を通して、暮らしを豊かにする便利さや、可能性を学べます。
著作権の問題を始め、AIの苦手なことや課題にも目を向けながら、AIとのよりよい付き合い方を考えるサイエンスカフェです。ぜひこの機会に生成AIを学んで、皆さんも活用してみませんか？

13:40～14:40 講演①



「教養としてのAI AIのしくみと私たちの付き合い方」

講師 土屋 誠司 氏

(同志社大学 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授)

AIの歩みや特徴を知り、私たちの暮らしとの関わり方を探ります。AIとの向き合い方を手がかりに、人間らしさや、より豊かに生きることについて考える講座です。

14:50～15:50 講演②



「AIで何ができる？ 生成AIの今とこれから」

講師 中川 悠 氏

(大阪国際工科専門職大学 情報工学科 准教授)

AIのしくみや最新の活用例を知り、生成AIツールの便利さや可能性、楽しさを探ります。講師による実演を交えながら、AIを身近に感じ、わかりやすく学べる講座です。

16:00～16:30 パネルディスカッション

ファシリテーター(LSS委員)

西原 智佳子 氏(カナデビア(株) 環境事業本部 運営デジタル推進部
データソリューショングループ)

中井 芳野 氏(産経新聞社 大阪本社 編集局 社会部 記者)

講師プロフィール

つちや せいじ

土屋 誠司 氏（同志社大学 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授）



2000年同志社大学工学部知識工学科卒業。02年同志社大学大学院工学研究科知識工学専攻博士前期課程修了。三洋電機株式会社研究開発本部に在籍中の07年同博士後期課程修了。徳島大学を経て、09年から同志社大学 助教、17年から同教授。18年からは同志社大学人工知能工学研究センター長。24年同志社大学附属同志社国際学院初等部・国際部校長。26年同志社大学高等研究教育院所長。博士(工学)。主な研究は、自然言語処理を中心とした常識を持った人と共存できるコンピュータについての研究。『やさしく知りたい先端科学シリーズ はじめてのAI』、『プログラミング的思考が身につくシリーズ』など、情報技術やAIに関する小学生から大人までを対象とした書籍多数。

なかがわ はるか

中川 悠 氏（大阪国際工科専門職大学 情報工学科 准教授）



精神病院経営の母方祖父、義肢装具開発の父を持ち、講談社『KANSAI1週間』の編集者を経て、目の前に起こる「社会の困りごと」を解決できないかと2007年株式会社、12年NPO法人を設立。主な活動は、社会課題解決をテーマとした事業創出および地域プロデュース。16年「オフィス街のランチ×障がい者就労」福祉施設、19年「高齢者団地の孤食×障がい者雇用」食堂のプロデュースでグッドデザイン賞を2度受賞。その他、淡路島日本遺産プロデューサー、奈良県生駒市都市魅力創生部専門官などを歴任。著書に『SDGs時代のソーシャルビジネスが私たちの未来を変える—僕が出会った29人の社会起業家たち』など。

お申込みは、こちらから▼

◇申込方法

LSSホームページ(<https://www.ostec.or.jp/pop/lss/>)の
申込フォームよりお申込み下さい。



※参加者には“参加証”をメールにてお送りいたします。

※サイエンスカフェの参加者名簿等については、当財団の『プライバシーポリシー』に基づき、適切に取り扱います。

詳しくは、下記の当財団ホームページをご覧ください。

https://www.ostec.or.jp/ostec_wp/pdf/privacy.pdf



◇会場所在地

大阪科学技術センター(大阪科学技術館)

大阪市西区靱本町1-8-4(靱公園北東角)

Osaka Metro 四つ橋線「本町」28号出口より北へ徒歩約3分

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用の上、ご来場下さい。



* オンラインのテクニカルなサポートは致しかねますのでご了承下さい。

* オンラインは、配信のみを行います。体験・質疑対応は出来ません。

* スケジュール・内容は予告なく「変更」もしくは「中止」になる場合がございます。

◇申込先・問い合わせ先

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 (一財)大阪科学技術センター 普及事業部 LSS担当まで

TEL 06-6443-5318(月~金 9:00~17:45) FAX 06-6443-5310 E-mail lss@ostec.or.jp

今後LSSイベント開催案内をご希望の方は、lss@ostec.or.jpまで、氏名・年齢・電話番号・送付希望メールアドレスをお知らせ下さい！